

公益財団法人新潟市開発公社
令和7年度第1回評議員会議事録（抄本）

1 開催日時

令和7年6月10日（火） 14時00分から14時32分まで

2 開催場所

白山会館 2階蘭陵の間（新潟市中央区一番堀通町1-1）

3 評議員現在数及び定足数

現在数 8人、定足数 4人

4 出席評議員数 7人

（出席） 池田 比呂哉 評議員、石川 昇 評議員、大坂 一男 評議員
荻荘 誠 評議員、真水 学 評議員、鈴木 厚 評議員
前田 秀樹 評議員

（欠席） 坂上 昭 評議員

5 出席理事及び監事

（理事） 若杉 俊則 理事長（代表理事）、井関 一博 専務理事（代表理事）

（監事） 中野 力 監事

（欠席監事） 山岸 誠一 監事

6 その他の出席者

（事務局） 曾根 千恵子 スポーツプロモーション課長、
田中 正博 緑化・施設整備課長、渡邊 正史 産業勤労推進課長、
村井 卓 総務課長、武江 友子 総務課総務企画係長、
野村 和美 総務課経理係長、後藤 純子 総務課経理係主査

7 決議事項

議案第1号「令和6年度事業報告及び決算の承認について」

議案第2号「理事の選任について」

8 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

武江総務企画係長から、理事、監事、事務局の紹介を行い、若杉理事長の挨拶の後、配布議案の確認をした。その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき前田評議員が互選により議長に選出され、議長が開会宣言を行った。

(2) 決議の確認及び議事録署名人の選出

議長が、評議員会運営規程に基づき事務局へ出席状況の報告を求め、武江総務企画係長から定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき前田議長並びに議長の指名により大坂評議員及び真水評議員とし、議案の確認の後、審議に移った。

(3) 議案第1号 令和6年度事業報告及び決算の承認について

議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、若杉理事長は評議員会運営規程に基づき議長の許可を得て、一部を事務局から説明をさせることとし、若杉理事長、井関専務理事、村井総務課長が説明を行った。

最初に事業報告書に沿って、若杉理事長より令和6年度事業の概要について、井関専務理事より主な事業内容や利用者数の増減理由などの報告を行った。その後、村井総務課長より財務諸表に沿って、計数に関することや財務要件についての説明を行った。

続いて若杉理事長から、令和7年5月15日に監事による監査を受けた旨の報告があり、監事を代表して中野監事から業務執行は適正に行われていること、財政状態及び会計決算については財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(荻荘評議員) 亀田総合体育館が受賞した日本スポーツ施設協会会長賞について詳しく教えてほしい。また、財務諸表の中で収入が昨年度に比べ1割ほど増えているのは利用者が戻ってきたからなのか、また補助金と寄付金が減少した理由も教えてほしい。

(曾根課長) 日本スポーツ施設協会会長賞について、ボトムアップ提案と称してより良い施設運営とお客様に対してのサービス向上を目指すため、スタッフが改善提案を出し、それを実行する取り組みを行った。

また、ホームページの問い合わせフォームの写真アップロード機能を用いて、利用者からのスポーツ施設内の破損や危険箇所等の情報提供をいただき、安全対策につなげた。さらに、地元商店等と協力したイベントを開催し、日ごろスポーツ施設を利用しない方々に施設を利用していただくためのきっかけ作りを行ったことなどが評価されて受賞となった。

(村井課長) 収入の増加については利用者が戻ってきたことに加え、指定管理料の上限が見直されたことによるもの。補助金については新型コロナウイルス感染症に関する補助金が終了したことによる減少、寄付金については緑化推進の賛助会員数減少によるもので、今後努力していきたい。

(荻荘評議員) 亀田総合体育館の工事において、工事業者の作業スペースが利用者を圧迫しているケースがあった。また、利用者への周知も不十分で、大規模な大会の際に荷物搬入などの面で支障があった。

利用者側の利便性などに配慮していただけるよう新潟市へ働きかけてほしい。

(若杉理事長) ご意見については新潟市の方へも伝えさせていただく。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は出席評議員満場一致で原案どおり承認された。

(4) 議案第 2 号 理事の選任について

議長が上記議案について、評議員会運営規程に基づき事務局からの説明を提言し、これを受け、村井総務課長から理事 8 名全員の任期満了に伴い、以下のとおり 8 名を再任候補者とし、新たに 1 名を新任候補者とする旨の提案について説明がなされた。

(再任)

若杉 俊則 氏、井関 一博 氏、阿部 眞也 氏、角家 理佳 氏、
鈴木 緑 氏、高田 章子 氏、長濱 裕子 氏、能登谷 巖 氏

(新任)

渡辺 和則 氏

※任期は、令和 7 年 6 月 10 日から令和 8 年度に関する定時評議員会の終結の時までとする。

その後、候補者ごとに審議を行い、各候補とも出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

以上をもって、全ての議案の審議を終了したので、議長は 14 時 32 分閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員 2 人は記名押印する。

令和 7 年 6 月 10 日

公益財団法人新潟市開発公社

評議員会議長

前 田 秀 樹

評 議 員

大 坂 一 男

評 議 員

真 水 学
